

Tokyo

サンバ通信

◆発行 公益社団法人東京都助産師会

〒112-0013 東京都文京区音羽1-19-18(財)東京都助産師会館2階

TEL:03-5981-3033 FAX:03-5981-3034

<URL><http://www.jmat.jp> <e-mail>info@jmat.jp

コロナ禍での東京都委託 助産師教育指導講習会

教育委員会 理事 伊藤仁子

2月23日の2講座をもって今年度の助産師教育指導講習会(通称:委託講習会)が終了しました。

長年続いている(いつから始まったのか、ご存知の方がいましたら教えてください)委託講習会、毎年24講座開催しています。「年4回、1回当たり16時間以上のプログラムとする」という東京都との委託仕様書を元に、1か月ごとにテーマを決め1講座3時間の6講座、を年4回企画しています。教育委員会を中心に、助産所部会、施設勤務部会、保健指導部会、いのちの教育委員会、産後ケア委員会、災害対策委員会、政策提言委員会が担当し、テーマ、講師を決め、企画準備しています。

昨年度は委託講習会が始まって以来初めて、異例の年12講座、そしてWEB開催となりました。委託講習会の計画は1月から始めます。2020年の1月、計画を始めた時はコロナ時代など想像もせず、「オリンピックとアドバンス助産師の締め切りが8月」、ということを考えて開催月を検討していました。感染事態は変わり…でも開催予定の秋には収束しているだろうと予測の元、東京都と話し合いながら計画を進めていきました。当初はWEB開催の承諾がおりず、中止する選択もありましたが、どうにか開催できないか検討した結果「開催回数半分、受講定員半数、2時間対面講習と1時間事前自宅学習」という特例で、6月に承諾を得られました。その後、感染拡大は一向に収まらず、対面講習会は不可能と判断し、WEB開催が決定したのはプログラム完成後の8月でした。

講座の初回日程は10月7日で、WEB開催が決定し

- トピックス<伊藤 仁子>.....1P
- NPO 法人ピッコラーレの活動<宗 祥子>.....2-3P
- 『いいお産の日』には魔物が住む!?<棚木 めぐみ>.....4P
- 「医療的ケア児」の生活支援等に関して助産師が出来ること<新野 由子>.....5P
- 災害対策委員会の活動について<北 七子>.....6P
- 東京都委託講習会に参加して<斎藤 典子>.....7P
- インフォメーション.....8P

てからも大変でした。当時、教育委員の中でZOOMミーティングホストができる委員は1人だけだったのです。その委員がマニュアルを作成し、練習会を何度も行いました。WEBで行うなら、開催回数や時間、定員を通常にできるのでは?という声もありましたが、プログラム完成後であり変更する時間と、何より私たちの気持ちと力量にまだ余裕がなかったため通常に戻すことは難しかったのです。

昨年度の様々な反省とWEBの学びから、今年度は講習会に適したZOOMウェビナーを使用し、仕様書通りの開催回数・時間、定員で講習会を行いました。受講された方々、いかがでしたでしょうか?WEB開催の一番良いところは、東京でも島に住んでいる方、出産間近や育児中の方、助産所勤務で助産所を離れられない時など、会場には来られない方が参加しやすいことだと思います。又、講師も今年度は東北や九州など遠方の講師に依頼することができました。

欠点は、WEBが苦手、Wi-Fi環境の都合で参加できない方がいること、実習や実技形式の講習会には不適だという事だと思います。相手の顔や反応が見えないZOOMウェビナーは苦手、寂しいと仰る先生も何人かいらっしゃいました。当日のスタッフも、何度も打ち合わせや練習を重ねても緊急事態発生があり、毎回緊張が続きました。

今後も感染状況が見えない状況ではありますが、来年度の委託講習会24講座の計画を進めています。対面講習会とZOOMミーティングとウェビナーの長所と短所、そして委員の力量を検討し、受講者、講師、スタッフにとってより良い講習会を計画していきます。毎回いただいているアンケートと最新の情報を集めて、テーマや講師を決めています。来年度のプログラムも楽しみにしていってください。

NPO法人ピッコラーレの活動

前号サンバ通信 No.35 では、『いいお産の日』イベントの全容についてお伝えしました。今号はインスタライブ第 10 弾「助産師のおうち性教育」のトークライブで出演した NPO 法人ピッコラーレ（前身団体一般社団法人にんしん SOS 東京）代表理事 中島かおりさんに現在の活動について詳しくお話をお聞きました。

● 活動のきっかけ

この活動を始めるきっかけとなったのは、豊島区に住んでいた当時、子育て仲間と一緒に「ながおかさんち」というママサロンを開いていた時に 17 歳の未婚の母親に出会ったことでした。その方はシングルでお子さんを育てているだけでなく、地域で思いがけない妊娠をした同年代の女性の相談に乗っていたのです。「自分は助産師でありながらその少女のような役割が果たせていない。」そんなとき、ちょうど東京都助産師会の声かけで全国妊娠相談窓口立ち上げのための研修会があり、そちらに参加しました。

その研修会で熊本の慈恵病院（こうのとりのゆりかごを持ち全国から妊娠 SOS の相談を受けている）の相談員、田尻由貴子さんに出会い、なんと首都圏からの相談が 30%にも上ることを知りました。わざわざ東京から、助けを求めて赤ちゃんと一緒に熊本まで出向く女性がそれ程いる事実には衝撃を受けました。

そこから首都圏へ、まず東京に、にんしん SOS の相談窓口が必要だと強く感じました。

● 活動の始まり

ピッコラーレの前身団体「にんしん SOS 東京」は、「産む産まない、育てる育てないに関わらず、全ての困った、どうしようという悩みに寄り添いたい」、そんな思いを持つ、助産師 6 名、社会福祉士 1 名が集まり、任意団体として 2015 年 9 月に発足しました。インタビュアーの宗さんは発起人として立ち上げ当初の活動を牽引してくださいました。

翌 2016 年 3 月には一般社団法人にんしん SOS 東京を設立しました。以来 365 日年中無休で電話とメールにて相談を受け付けています。

活動開始から 6 年が経過し、窓口も「にんしん SOS 埼玉（埼玉県より受託）」「にんしん SOS ちば（千葉県より受託）」の 2 つが加わりました。中でも、「にんしん SOS 東京」には日本全国から、さまざまな相談が寄せられており、毎月新規で 100 から 160 人以上の方から妊娠にまつわる「困った・どうしよう」のご相談を受けています。

2018 年 11 月には、公益性の高い事業をさらに幅広く展開していくことを目的に、「特定非営利活動法人（NPO 法人）ピッコラーレ」を設立しました。2019 年 4 月に「一般社団法人にんしん SOS 東京」よりすべての事業を継承しています。

● 大切にしていること、同行から居場所作りへ

まず活動当初からこの活動の中心に据えることは、本人の選択を尊重し、一人一人に寄り添うことだと思いました。ボランティアで始めた当初から、窓口で相談の声に耳を傾けるだけでなく、お会いして病院の健診に同行する、行政の窓口当事者と一緒に行き行って担当者に繋ぐということをやってきました。そんな中で、私たちが同行したとしても、必要な支援に繋がることが難しかったり、行き場のない、今日食べることに困っている、そんな方々にたくさん出会い、家のない漂流妊婦が安心して滞在できる場所の必要性を強く感じました。

2020 年 4 月から豊島区地域貢献型空き家利活用事

業を利用し豊島区内の一戸建に、「びさら」という居場所を作りました。訪れた妊婦が安心して過ごす中で、これからのことをゆっくりと考える時間を確保することができ、自分の HOME と感じられる場所であることを目指しています。24 時間、365 日体制で支援員が常駐し、行政の窓口からも受け入れの相談が来ます。

この居場所は、産む人だけでなく、中絶をする人も滞在します。

「自分のことを自分で決めていい」、その決断をしたそのままで、ひとりひとりが幸せに生きていけることを大切に、選択の種類によって居場所を分断しない「びさら」の在り方は SRHR を体現した場所なのです。

中島さんは、現在の行政制度の中にこのような仕組みが整われていないことを実感していました。例えば今の日本では、居場所がない妊婦が利用できる場所には婦人保護施設がありますが、これはもともと売春を行うおそれのある女子を収容保護する施設として売春防止法を根拠法とする制度です。現在では、家庭環境の破綻や生活の困窮など、様々な事情により社会生活を営むうえで困難な問題を抱えている女性も保護の対象としていますが、売春防止法は非常に差別的な法律で、法を犯した女性を保護更生させることを目的としており、また制約も厳しく携帯電話は使えない、知人との連絡もままならないなど、懲罰的なものです。



projectHOME 協力先の認定 NPO 法人 PIECES の皆さんと



● 中島さんの思い

中島さんは「セクシャルリプロダクティブヘルス・ライツ（SRHR）を社会全体で保証するにはどうしたらいいのか？ということを考えてい」と言います。性と生殖に関する経験や考え方、感じ方も一人ひとりが違います。相手のあることなのでどんなに努力や準備をしても、例えば妊娠を望んでいても叶わないなど、思い通りにならないという側面も持っています。だからこそ、全てのジェンダーに関わる問題として、SRHR を社会全体で保障しよう、という考え方が必要です。なのに、この権利を保障する法律も日本では全くと言ってよいほど整備されておらず、この概念を知っている人はまだまだ少ないのです。

ピッコラーレが叶えたいのは、「（にんしん）をきっかけに、誰もが孤立することなく、自由に幸せに生きることができるような社会」です。中島さんは助産師として、そして一市民として、仲間と一緒にまだまだできることがある、そう感じているそうです。これからますます挑戦が続きます。

（インタビュアー；松が丘助産院 院長 宗 祥子）

※セクシャル・リプロダクティブ・ヘルス・ライツ（SRHR）（Sexual and reproductive health and rights）WHO が提唱する「性と生殖に関する健康と権利」。自身の性に関することや妊娠する、しない、興味がない、などについて、心身共に満たされ健康でいられること、また性のあり方や生殖に関するすべてのことを自分で決められる権利のこと



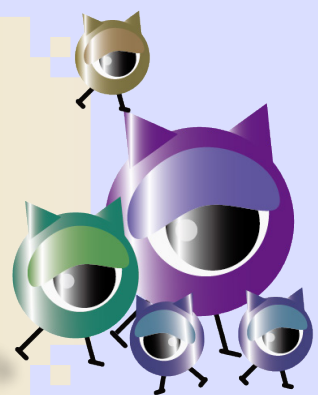
性の伝道師
助産師 清水幹子

今回は、第 10 弾「助産師のおうち性教育」でコラボした性の伝道師 清水 幹子さんの活動をお聞きます。

『いいお産の日』イベント 裏編

『いいお産の日』には 魔物が住む！？

WG チームリーダー 棚木めぐみ



私たちは長年、11月3日に、「マタニティフェスタ」と銘打って助産師会館で対面式の母子向けイベントを行ってきました。文化祭の模擬店よろしく、母子向け講座等を繰り広げるわけです。当会の3部会、助産所部会、施設勤務部会、保健指導部会が持ち回りでその年のフェスタを主催するのが慣例でした。

3年前の2019年は、当時の三島理事率いる施設勤務部会主催で、共催の東京都看護協会の大会議室で、目玉イベントのお産劇をはじめ、映画上映やヨガや抱っこ講座などを行いました。

コロナ禍に突入した一昨年は初めて、zoom ウェビナーを用いた初のオンラインイベントを、板橋理事率いる保健指導部会主催で行いました。これがもう、史上まれにみるとんでもない骨折りで、当日は東京都看護協会からの配信だったのですが、オンラインだから対面式より簡単だろう、という当初の目論見は全くの誤算でした。リハーサルに次ぐリハーサルで、運営スタッフは全員疲れ果ててしまいました。

そして昨年は、順番から行くと助産所部会が担当だったのですが、一昨年の教訓を得ていたため主催を断固反対、イベントはやらないシュプレヒコールが上がりっぱかりの勢いでした。そこで、「部会の垣根を越えて、ワーキンググループを立ち上げて、できる人だけでやろうね♡」と、我らが片岡会長の柔らかい鶴の一声で、理事を

中心としたWG主催での運営が決定しました。成り行き上、リーダーを務めることになった私は今回のオンラインイベントでは、いかに少ない仕事量で、いかに動員数を上げるか、いかに費用対効果を上げるか、という目標を掲げ、WGの皆さんと共にまい進しました。インスタライブチームと、写真コンクールチームの2つのWGは、それぞれ実地的確に、華麗にお仕事をさばいて下さいました。

インスタライブの詳細は前号サンバ通信 No.35 に特集されています。写真コンクールの結果や応募作品の全ても、当会ホームページやYouTubeに掲載されています。まだという方は、是非ご覧ください。さて、一番の注目すべき動員数は、と言いますと、**4381名!!**

そう、例年とは桁がひとつ違った結果になったのです。万歳!! 保健指導部会の皆さんが一昨年、流した涙があったからこそ、次の年、私たちのオンラインイベントは数段階もの進化を遂げましたよ。リベンジしましたからね。ブラボー！

(補足…タイトルは、板橋理事から出た、渾身の迷言です。)

医学書院の助産雑誌2月号にも、WGメンバーの大谷理事・清水理事共著による、いいお産の日イベントの記事が掲載されています。こちら是非ご覧ください！

東京都助産師会主催
いいお産の日イベント
11月3日(水)10:00-15:50

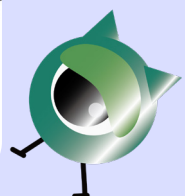
パワフル整骨師 & 助産師 下川りん
助産師のおうち性教育 清水幹子
歌うセラピスト 國澤さやか
助産師はあなたのそばにいます 新中杉地区分会

助産院 ともこさんち へもこ & ようこ
出張助産所 ママクアマルコ 平尾 晴栄
耳コピ ピアニスト王子 瀬戸一王
16:00-16:30 別開 Zoomウェビナー開催 写真コンクール表彰式 河合蘭

東京都助産師会主催
いいお産の日イベント
11月3日(水)10:00-15:50

竹田こもちこんぶさん プチ対談 片岡会長
人気 Tiktoker 竹田こもちこんぶ
5700人が生まれた！ 腹帯(はらおび)に挑戦 矢島助産院
助産師 OBi の会

スティールパン奏者 渡辺明心
アロマ助産師あっこ 篠宮晃子
妊産婦さんの新食生活 まんまる助産院
0歳児の専門家・助産師 小林美香



「医療的ケア児」の生活支援等 に関して助産師が出来る事

帝京科学大学 医療科学部 看護学科 教授 新野由子

2022年1月29日に「在宅医療が必要な医療依存度の高い障害児と母親の生活の質を高める支援に関する調査研究」報告会が公益財団法人勇美記念財団の後援で開催された。本研究の主任研究者は帝京科学大学の福祉学科の加藤洋子先生で、2016年度と2021年度にご自宅を訪問し医療依存度の高い子どもの医療と生活実態やケア負担度を調査し、とりまとめたものである。

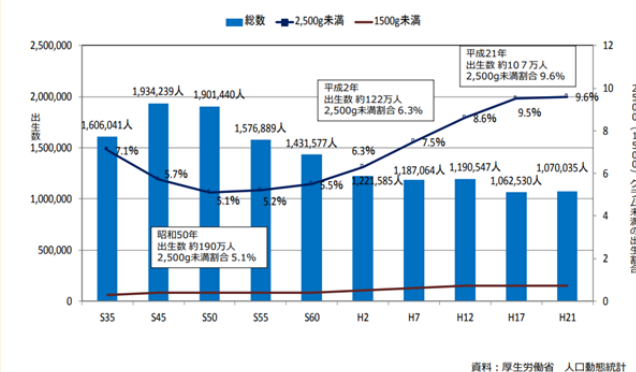
今回、私もヒアリング調査に同行したが、出産時に助産師が人工破膜を行った結果、児心音が急速に下がり帝王切開となり児に障害が残ったケースに対峙した。母親からは密室での出来事で誰も証明できる人もいない事、裁判に膨大な時間とお金がかかること、たとえ裁判に勝っても生活保護受給者である事もあり、提訴はあきらめたという。現在の生活は、その高校生になった息子の3時間毎の痰の吸引で夜も3時間眠ればよい方だが、息子が楽しみにしている学校への送り迎え等、息子の世話が母親の人生となっている。

本レポートでは助産師の特に妊娠中から分娩への関わりをどう考えれば良いのかという事に関して、私見を述べたい。

【低出生体重児にならない助産師のケア】

我が国では出生数の低下が続いているが、**出生体重2,500g未満の低出生体重児の割合が増加**し(資料1)、近年では約10%の割合を占める。そして**医療的ケア児の推計値は約2万人**と言われており(資料2)、2021年6月に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が制定された。従来は自治体の「努力義務」とされた医療的ケア児への支援が「責務」となり2022年度予算に組み込まれる予定である。

出生数及び出生児体重2500g未満(1500g未満)の出生割合の年次推移



資料 1

厚生労働省では「妊産婦のための食生活指針」が15年ぶりに改訂され「妊娠中の体重増加の目安」に関して、2021年3月に日本産婦人科学会が具体的な数値を示した。例として、BMIが18.5以上25未満は体重増加量指導の目安は10～13kg(以前は7～12kg)などである。改訂された食生活指針のタイトルは「妊娠中からはじめる妊産婦のための食生活指針 ～妊娠前から、健康なからだづくりを～」となり、妊娠前からの健康づくりや妊産婦に勧めたい食事内容と共に、生活全般の注意事項や、身体と心の健康にも触れて解説している。

埼玉医科大学総合センター新生児科教授の加部一彦先生は、資料2にて「医療的ケア児」には歩ける医療的ケア児から寝た(人)きりの重症心身障害児まで様々な子どもがいる。その多くは、生きていくために日常的な医療的ケア(気管切開部の管理、人工呼吸器の管理、吸引、在宅酸素療法、胃瘻、腸瘻、胃管からの経管栄養等)と医療機器を要していると言う。

【プレコンセプショナルケアを届けよう！】

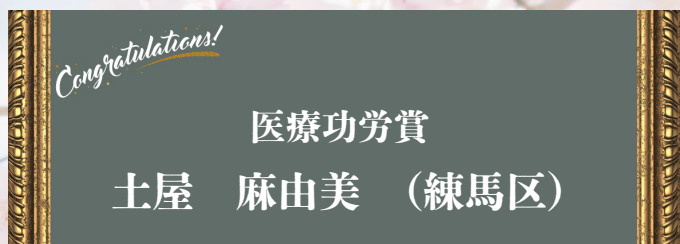
私たち助産師は、妊娠中からの妊婦健康診査を通じて個別指導をする機会も多くあり、妊婦に様々な生活上のアドバイスを行っている。**妊婦が自分の健康を自分で管理できることが最終目標**で、妊娠中にそこまで達成できれば、AFD児で出産をし、産後の自己管理と児の健康管理は問題なくできることとなる。さらに、昨今は妊娠前から妊娠・出産を意識した女性の健康は「プレコンセプションケア」と言われ、結果として低出生体重児を減らしていくことにもつながると考える。低出生体重児の割合は、過去25年の変化率をスウェーデンや英国と比較すると、残念ながら日本は増加の一途をたどっている。(出典：平成30年度男女共同参画白書)その要因は様々な事が考えられるが、女性の生涯を通じた健康、リプロダクティブヘルス/ライツが十分に守られていない現実がある。**助産師ができることを考え、専門職者としての誇りと責務を意識し、行動していきたいと思う。**

「医療的ケア児」の実際



資料 2 2022年1月29日 加部一彦先生発表資料より

1. 表彰者（表彰の正式名称、受賞者氏名 敬称略）



2. 物故会員（氏名、享年）なし

3. 会員数及び会費納入者

2月15日現在会費納入者数 1094 名

◎年会費の自動引落手続きについて

令和4年度の会費の自動引落が2月24日（木）に行われました。残高不足や、自動引落の手続きが間に合わなかった方は、3月中旬に再度引き落としがかかる場合がございますので、該当する方は日本助産師会（03-3866-3054）にお問い合わせください。

また自動引落の手続きが済んでいない方は、以下の方法でお早目に納入下さいますようお願い申し上げます。（恐縮ですが、送金手数料はご負担下さい）。

なお、まだ自動引落のお手続きをされていない方は、指定口座からの自動引落による会費納入が、原則となっております。口座引落依頼書は日本助産師会にございますので、お問い合わせください。

令和4年度会費支払い金額

※正会員（一般） 25000 円
（内訳：日本助産師会会費 15000 円 東京都助産師会会費 10000 円）

※正会員（特別） 15000 円
（内訳：日本助産師会会費 5000 円 東京都助産師会会費 10000 円）

郵便口座

◎ 00170-7-484988 加入者名：

公益社団法人東京都助産師会
他銀行よりゆうちょ銀行へお振込の場合は
019 店 当座 0484988 となります

銀行口座

（東京都助産師会用の口座です。ご確認の上、お手続きいただけますようお願いいたします。）

◎三井住友銀行 大塚支店 普通 1986476
公益社団法人東京都助産師会

◎三菱 UFJ 銀行 江戸川橋支店 普通 0031243
公益社団法人 東京都助産師会 代表理事 片岡 弥恵子
※振込先間違いが増えています。口座番号等をお間違えにならないようご注意ください

4. 住所・職場、改姓等変更の手続きについて

①必ず日本助産師会のマイページよりご自身で変更をお願いいたします。

パスワードが不明の方は日本助産師会へお問い合わせください。

②自動引落後、令和4年度の退会を希望の場合は3月25日までにマイページよりお手続きをしていただかないとの会費の返金が出来なくなりますのでご注意ください。

③東京都助産師会の所属地区分会を変更したい方は info@jmat.jp までメールにてご連絡ください。

※令和4年度1号目の会報は会費納入がお済みでない方でもHPの掲載はご覧になれますが、その後も会費が未納、音信不通になりますと、会員専用ページは見る事が出来ませんのでご注意ください。



編集後記

サンバ通信はこの号が今年度最後となりますが、各記事はいずれもコロナ禍の中でどう工夫しておこなってきたか、対面で会えない中での担当者たちの苦労がにじみでています。

一日も早く収束することを願いながらも、直接会えないことから zoom 会議が恒例化し広報委員会もかえって開催しやすくなったメリットも感じています。

（宗 祥子）

（編集委員：中友里恵、荒慶子、伊藤敦美、今村理恵子、斎藤典子、宗祥子、高橋一紗、二村文子）